

Craft Design

2017.1

Vol.22

公益社団法人日本クラフトデザイン協会
JAPAN CRAFT DESIGN ASSOCIATION

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-5-15 ストークメイジユ 408

TEL : 03-6455-5533 FAX : 03-6455-5534

info@craft.or.jp http://www.craft.or.jp/

Craft Design Vol. 22 2017. 1



JAPAN CRAFT DESIGN ASSOCIATION 408 5-15 Sendagaya 4, Shibuya-ku, Tokyo 151-0051 JAPAN
TEL:03-6455-5533 FAX:03-6455-5534 info@craft.or.jp http://www.craft.or.jp/

発行人：岡本昌子

公益社団法人 日本クラフトデザイン協会
151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-5-15 ストークメイジユ408

日本クラフト展	1
第56回日本クラフト展・審査会報告	
JCDA研究会	3
東京国立近代美術館工芸館 漆芸編	
ワークショップ	4
親子ふれあいワークショップ／君たちの手が創る	
クラフト紀行1	6
スペイン・マドリッドの見本市	
クルン高岡B1ギャラリー	8
文一具一、器一酒一、ゆくとじくるとし	
クラフト紀行2	9
第一回日本工芸展・上海工芸美術博物館	
追悼	11
嶋田数男氏を偲んで	
MEMBER'S NEWS	12



団体賛助会員紹介

彫金材料のパイオニア



地金・パーツ・チェーン
工具・ルース・メッキ
キャスト加工

石留・修理・リフォーム
貴金属リサイクル

コモキン

<http://comokin.com/>

〒110-0005 東京都台東区上野1-10-10
うさぎやビル3階

TEL 03-3836-1791 FAX 03-3836-1790

営業時間 AM 9:30~PM 6:00 (日曜・祝日休業)
土曜も営業いたします。

第56回日本クラフト展・親子ふれあいワークショップは、競輪の補助を受けて実施します。



無限の夢へ、走りだそう。

競輪の補助事業
RING!RING!プロジェクト

地方自治体が開催する競輪の売上金の一部は、ものづくり、スポーツ、地域社会への貢献など、さまざまな分野の事業に役立てられています。

くわしくはウェブで

RING!RING!

検索



親子ふれあいワークショップ —君たちの手が創る—

カンボジアのオーガニックコットンで作るミサンガ
エコキッズ探検隊2016プログラムとして実施

会期：2016年8月12日（火）

会場：3×3Lab Future

（東京都千代田区大手町1-1-2 大手門タワー・JXビル1階）



NSCJの講師

子供たちがエコについて学んだり何かを作ったり
の体験を大手町などのビジネス街で行う、毎年夏に開催の「エコキッズ探検隊」。JCDAはそのプログラムを提供する参加団体のひとつとして、今年も「カンボジアのオーガニックコットンで作るミサンガ」という親子で参加するワークショップを行いました。

2時間半のタイムテーブルには実技に関連のあるお話の時間も含まれます。講師にはPO法人NSCJ (Nature Saves Cambodia-Japan：カンボジアの地雷原だった場所をオーガニックコットンで再生し、地雷被害者たちや貧困層といわれる人々の自立支援をしている)のご協力を得て、カンボジアの現状とNSCJの活動及びオーガニックコットンの説明をしていただきました。世界には様々な環境の中で生活する人がいることが伝わったのか、「現地の人たちは地雷があつて可哀想だ」という気持ちを抱いた高学年の子供もいたようです。

お話を聞いたのち、そのカンボジアの実際の畑で収穫し、紡がれ染色もされたオーガニックコットンで作るミサンガ作りを開始。ミサンガには真鍮の小さなプレートにインシヤルを各自刻印したのも組み入れました。1年生から6年生の女子の参加が大勢を占めていた中で、数少ない男子の中には編み方のコツを早々とマスターし手間取っているお母さんに手順を教えていた器用な子も。最後に行う皆での記念撮影では、親子それぞれが出来上がったミサンガを腕に巻き、満面の笑みでポーズ。会場は終始、和気藹々とした雰囲気になっていきました。

お盆の直前の8月12日が開催日にもかかわらず、募集早々即日締め切りになるほどの人気プログラムでした。「また家でもミサンガを作りたい」「夏休みの宿題にします」などの感想文をいただき、委員会スタッフ一同にも思い出の夏の一コマとなりました。

【正会員 諏訪 薫】



RING!RING!
プロジェクト
競輪の補助事業

Craft Design

2017.6

Vol.23

公益社団法人日本クラフトデザイン協会

JAPAN CRAFT DESIGN ASSOCIATION

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-5-15 ストークメイジュ 408

TEL: 03-6455-5533 FAX: 03-6455-5534

info@craft.or.jp http://www.craft.or.jp/

日本クラフト展	1
第56回日本クラフト展 「くらし心地」	
受賞者インタビュー	3
3賞受賞者に聞く	
ワークショップ	5
テクニカルワークショップ/親子ふれあいワークショップ	
JCDA特別協力展	7
クラフト30・60	
JCDA企画展	9
手の中の宝物	
クラフト紀行	11
富山市ガラス美術館	
ギフトショー	12
第83回東京インターナショナル・ギフトショー春2017	
クルン高岡 B1 ギャラリー	13
「飾る」	
Talente 2017	13
MEMBER'S NEWS	14



Craft Design Vol.23 2017.6



JAPAN CRAFT DESIGN ASSOCIATION 408, 5-15 Sendagaya 4, Shibuya-ku, Tokyo 151-0051, JAPAN
TEL: 03-6455-5533 FAX: 03-6455-5534
info@craft.or.jp http://www.craft.or.jp/

発行人: 岡本昌子 公益社団法人 日本クラフトデザイン協会
151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-5-15 ストークメイジュ408

団体賛助会員紹介



B1 Gallery

「ものづくりのまち 高岡」の玄関口・高岡駅で、つくり手の見えるクラフト作品との素敵な出会いを。

クルン高岡B1ギャラリーは、あいの風とやま鉄道高岡駅地下街公共スペースにあり、県内外のクラフト作家、高岡伝統産業商品、作品等の展示販売や、作家との交流が行えるギャラリーです。



展覧会スケジュール

◆ 「B1 ギャラリー3周年記念・THEクラフトマン」

作家の個性あふれる作品を紹介、展示、販売。
会期: 2017年5月31日(水)~7月31日(月)

◆ 「文一具一」

8月の「葉月」には新緑に誘われ旅先で手紙を、9月の「長月」には夜長に読書を、そんな季節にぴったりなステーションナリーを中心に展示販売。
会期: 2017年8月2日(水)~9月25日(月)

クルン高岡 B1 ギャラリー

富山県高岡市下関町6-1 クルン高岡 B1F 〒933-0021 TEL 0766-50-8661 FAX 0766-50-8114
営業時間 10a.m.~8p.m. (休曜日・火曜日) E-mail: b1gallery@curuntakaoka.com

TSB 商店会

〒933-0021 高岡市下関町6-1
TEL 0766-22-6767 FAX 0766-26-3210

第57回日本クラフト展・親子ふれあいワークショップは、競輪の補助を受けて実施します。

KEIRIN



地方自治体が開催する競輪の売上金の一部は、ものづくり、スポーツ、地域社会への貢献など、社会に役立つ活動を応援しています。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

親子ふれあいワークショップ —アートな糸を作る—

羊の毛を紡ぎ、アートな糸を作る体験と、
牧畜家による「羊と人のつながり」のお話

会期：2017年1月14日（土）10:30～12:30
14:00～16:00

会場：インターナショナル・デザイン リエゾンセンター
（東京ミッドタウン・デザインハブ）

毎年開催している親子ふれあいワークショップは、親子で素材の特徴や背景を学びながら、モノ作りを体験していただくものです。

今回は、第2回21世紀鷹峯フォーラム in 東京の連携イベントとして企画しました。（21世紀鷹峯フォーラム in 東京は工芸を体験する3日間として10月22日から1月29日まで、東京都内で開催されたものです。）日本クラフト展会期中の1月14日、午前の部、午後の部、述べ46名の親子が参加しました。

プログラムは「アートな糸を作る」で素材は羊毛です。セーターやラグなど、暮らしの中で毛糸にふれあう場面はたくさんありますが、この糸がどうやって作られているのか、余りにも身近すぎて考えたこともない人が多いのではないのでしょうか。羊毛がどのように生産され、そして糸になるかを、お話と実習で学んでいただきました。

お話は、手紡ぎ用の質の良い羊毛を生産されている富士宮市の牧場・フライングシープの豊岡伸子さんです。赤ちゃんの時から毛刈りをされるまでの羊の生活を、たくさんさんの写真と楽しいお話で紹介していただき、家畜と

しての羊と人間との関わり合いを学びました。毛刈りは大きなハサミを使い、羊を傷つけることなくクルツと裸ん坊にしてしまうシーンに参加の皆さんは興味津々の様子でした。

お話の後の実習では、フワフワ羊毛をアートな糸に変身させます。通常、この作業には紡ぎ車が使われますが、ワークショップでは、簡単な紡ぎの道具としてボールペンを使いました。フワフワの羊毛を親子で手に持ち、切れないように力加減をしながらボールペンを回転させ、羊毛に撚りを入れて糸になります。撚りを入れることで引つ張っても切れない糸になります。最初はなかなかうまくできませんが、少し慣れてくると、とても上手に撚りを入れることができました。さらに、リボンやボタンなどを結びつけたオリジナル飾り糸を撚り合わせ、世界にたった1本、自分だけのアートな糸が完成しました。出来上がったアートな糸はシッシュュやコサージュ、ネックレスにしました。カラフルで花のようなアートな糸が、参加の皆さんの笑顔に映えた楽しい1日でした。

【正会員 高橋利子】



豊岡伸子さん



制作されたアートヤーン



親子の制作風景



広報展示～於：第56回日本クラフト展会場

KEIRIN
00

親子ふれあいワークショップは、
競輪の補助を受けて実施しました。